



さつき会広報誌

さつき

Vol. 19 号

発行年月/令和6年8月
編集発行/社会医療法人社団さつき会
社会福祉法人さつき会

特集

能登半島地震 JRAT活動報告

就任のご挨拶



(右)職員Y.I撮影「紅葉と滝」

(左上)2023年の病院親睦旅行より「東京ドイツ村のマーリーゴールド」

(左下)認知症デイケア「ゆずの里」作品 タイトル「冬」

能登半島地震 JRAT活動報告

袖ヶ浦さつき台病院
リハビリテーション部

いたくら だい すけ
副部長 板倉 大輔

今年、能登半島で最大震度7の大きな地震が発生し、多くの死傷者や家屋、ライフラインへ損害を与え避難者は2万6270人(1月10日時点)と報告された。

当院には、100人を超えるリハビリテーション(以下、リハ)専門職が在籍をし、リハ資源が多くあるため、日本災害リハビリテーション支援協会(以下、JRAT)、並びに千葉県リハビリテーション連携の会より石川県への派遣依頼がされた。当院では、災害支援に積極的に協力する方針があり、早々に石川県への派遣が決定し、メンバーは災害支援の経験がある医師1名をリーダーとしてリハ専門職3名、事務職員1名で構成された。

1月26日石川県での災害支援が開始となった。石川県JRAT本部や七尾市にある調整本部からの指示により、志賀町役場保健師からの依頼に対応をする事になった。志賀町は高齢化率が44%、全国の高齢化率よりも高く、平時では高齢者や障がい者は介護保険サービスや地域との交流によって生活や身体能力を保っていたが、今回の地震で生活が崩れた。我々は、行政が介入できていない避難所の状況把握や避難所の高齢者が不活発にならない様に環境改善の工夫の提案、断水により不便となっているトイレ環境の改善・工夫の提案等、3日間の活動で10の避難所に対応をし、移動距離の合計は1,752kmであった。



崩壊する家屋



志賀町役場保健師さんより依頼を受ける様子



上下水損傷の為、外の仮設トイレへ寒いうえに使いにくい



避難所で生活する方々へ支援温かく受け入れて頂きました

石川県と千葉県は同じ半島であり先端に向かうほど高齢化率が高くなり、主幹道路や海沿いの道路が寸断された場合、支援の届くまでに時間がかかる。どこか他人事とは思えない様な境遇を感じた。今回、ビニールハウスを自主避難所として生活されている方々や、限界集落の避難所の方々と関わらせて頂く機会があったが、そこでは地域住民の方々がお互いを思い、助け合いながら生活されている姿がとても印象的であった。有事の際には地域住民同士の繋がりが強い支えになる事を改めて感じる経験をした。

今後、万が一の有事に備え、医療・介護・福祉・行政・その他団体と協力し少しでも地域の力となれるように尽力したい。



今回支援活動の拠点 志賀町役場
最終日にみんなで写真撮影

新年度 就任のご挨拶

袖ヶ浦さつき台病院
副院長

むら かみ みね こ
村上 峰子

2024年4月に副院長を拝命しました村上と申します。紙面にてご挨拶申し上げます。2017年4月にリハビリテーション科部長として当院に赴任して以来、回復期リハビリテーション病棟を中心に診療を行ってまいりました。今後は診療科のみならず病院全体や地域へ視野を広げ、院内・院外の連携強化、医療経済、医療安全(患者安全と職員安全)にも取り組み、院長補佐の役割が果たせるように努力する所存です。当院の理念である「愛情と感謝の念をもって地域に貢献する。理解と思いやりを持って専門職として成長をはかる。開かれた組織として発展を期する(一部抜粋)」を基本に、病院を利用される皆様方には適切で安心な医療を、職員にはストレスのより少ない働きやすい環境づくりを目指しますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

袖ヶ浦さつき台病院
看護部 副部長

おお こし さな え
大越 真絵

この度、看護部副部長を務めることになりました、大越真絵と申します。2021年12月より感染管理看護師として、新型コロナウイルス感染症感染対策のほか、医療関連感染の発生の防止など院内感染対策活動を行ってまいりました。今後も活動を継続しながら、安心・安全な看護や医療が提供できるような仕組みづくりなど、看護部長を筆頭に、日々邁進できるよう努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

袖ヶ浦さつき台病院
看護部 副部長

やま ぐち なお み
山口 直美

このたび看護部副部長を拝命いたしました山口です。2023年3月より医療安全管理者として専従業務を行っております。袖ヶ浦さつき台病院に入職し27年になりますが、精神科、身体科、回復期リハビリテーション科、地域連携室を回らせていただきました。様々な現場での経験を活かしつつ、さつき会の理念や現場のやり方、スタッフ個々の思いを大切にしながら活動していきたいと考えています。また、危険予測能力を高め未然防止行動をとることのできるスタッフを育成し、安心で安全な医療を提供できるよう努めていきます。

新任医師の紹介

- 1 専門領域
- 2 趣味
- 3 好きなことば
- 4 患者様への一言

みつはし ひろ あき

三橋 弘明 医師

- 1 精神科一般
- 2 テニス、映画
- 3 七転八起
- 4 患者様のお気持ちに寄り添い、適切な医療を提供できるよう努めます。



国では要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるシステムづくりを進めており、リハビリテーション部地域リハ課は地域の要介護者や要支援者の皆様の受け皿として貢献させていただいています。

地域リハ課は、訪問リハビリテーションと通所リハビリテーションの運営を行っており、袖ヶ浦さつき台病院リハケア棟1階にあります。

通所リハビリテーション(デイケアさくら)

さなだ じろう
主任 真田 治朗

運動に特化した半日型デイケアとして、要介護者・要支援者の方を対象にリハ専門職による個々に合わせた運動プログラムの提供や日々の過ごし方の改善や工夫、マシントレーニング、集団体操を提供させていただいています。

また、月曜・水曜の午後は袖ヶ浦市から委託を受けた介護予防事業として、週1回の通所サービスと月1回の訪問サービスを組み合わせた4ヶ月間の短期集中型の介護予防教室を運営しています。

お気軽にお問い合わせください。



■お問い合わせ TEL. 0438-60-7392(直通)

訪問リハビリテーション

すずき
主任 鈴木 ひとみ

訪問リハではリハ専門医とリハ専門職でサービスを提供しています。

ご自宅に訪問し、ご利用者・ご家族にとって最適なりハビリプログラムをご提案させていただいております。具体的な目標を定め、短期間で集中的に訪問リハを実施しています。住み慣れた地域でより安心した在宅生活が送れるよう支援させていただきます。

お気軽にご相談ください。

■お問い合わせ TEL. 0438-38-3088(直通)



医療技術部 臨床検査課

おがわ はるな
主任 小川 春奈

臨床検査技師の仕事

血液検査・尿検査などの検体検査や、心電図・超音波検査などの生理機能検査を医師の指示・監督に従って行い、患者さんの身体的データを作成し、診断・治療に役立てます。

業務内容

当院では現在7名のスタッフが在籍しており、検体検査から生理機能検査まで幅広い分野の検査を行っています。また、健診センターでの超音波検査(腹部・乳腺・頸動脈)も担当しています。

その他にも院内感染対策委員会や救急委員会等の委員会活動に参加して医療チームの一員として貢献できるよう努めております。

医療技術部 臨床工学課

はせがわ たみよ
長谷川 民世

臨床工学課では、人工呼吸器や輸液ポンプなど院内にある医療機器の保守・点検・管理業務を行っています。医療スタッフには、安全に安心して医療機器を使用できるよう、定期的に研修会なども開催しています。また高度医療に伴い業務のタスクシフト・シェアとして、手術室では腹腔鏡下手術における内視鏡カメラ操作、整形外科手術での直接解除業務、外来内視鏡検査・治療業務を行っています。日々、医療現場のニーズに応えチーム医療に貢献できるよう努めております。



ご存知ですか？

精神科家族会さつき

当院の心療内科に入院又は外来通院している患者様のご家族からなる“精神科家族会さつき”は、発足から今年度で20年目を迎えます。「当事者の対応で悩んでいる」「どこに相談していいかわからない」など、ご家族の困り事や悩みを少しでも解決できるよう相談会や学習会を開催しています。コロナ禍の影響により活動を制限していましたが、今年度より活動を再開し、新規会員を募集しております。ご興味のある方は、是非一度見学へお越し下さい。

開催予定日		活動予定
令和6年	7/13(土)	第1回定例会、家族相談会
	9/14(土)	第2回定例会、家族相談会
	11/ 9(土)	第3回定例会、学習会
令和7年	1/11(土)	新年会、家族相談会
	3/ 8(土)	第4回定例会、総会準備

<精神科家族会さつき会長 挨拶>

家族会さつき入会当初は、原因がわからないまま精神疾患を発症してしまった当事者を抱え、治療は長きに渡ること覚悟しなければならず、日々混迷と落胆に追い回されていました。そんな中、家族会で学んだ事は“当事者を支える家族が元気になる事が重要である”という事でした。家族が元気になると当事者は心が和らぎ、家族も優しく当事者に触れ合えるようになったのです。当事者を支える家族として、お互いに助け合いながら、共に頑張れるご家族様をお待ちしております。

お問い合わせ先

袖ヶ浦さつき台病院 精神科家族会さつき 【担当】精神科リハ科 堀内(ほりうち)・常世田(とこよだ)
TEL 0438-62-1113(代) 平日 8:30 ~ 17:30

ふれあいフェスティバルに 参加いたしました

ふじむら はるか
精神科デイケア 藤村 春香

4月27日に千葉市中央公園及び千葉市文化センターにて開催された心のふれあいフェスティバルに今年も参加しました。精神科デイケアたんぽぽでは昨年同様就労プログラムでご利用者様が作った作品を販売し、当日は作品を作られた方にも売り子として参加していただきました。

参加された施設や病院の作品を見て学び、実際に目の前で商品が売れる喜びなど、ここでしか体験できない事がたくさんあり、充実した時間を過ごすことが出来ました。



社会福祉法人さつき会 通所サービスのご紹介

袖ヶ浦菜の花苑デイサービス(通所介護)

まつお けん
在宅生活支援部 通所介護課 課長 **松尾 憲**

袖ヶ浦菜の花苑デイサービスは介護保険サービス(居宅サービス)の1つとして他者との交流・活動量の確保・入浴支援をはじめご家族の介護負担軽減等とそれぞれのニーズに応じたサービスを提供しております(ご利用時間9時30分～16時:ご自宅への送迎あり)

今年度よりご利用者様が充実した時間を過ごせる(楽しめる)デイサービスをコンセプトに様々なサービス環境を整備し支援に努めております。見学も大歓迎ですのでお気軽にご相談下さいませ。

■お問い合わせ TEL. 0438-62-6151



つつじ苑デイサービス(通所介護)

いしざき のりお
通所介護課 係長 **石崎 哲央**

当事業所では、在宅生活における自立を目標とした生活動作りハビリや自己選択による参加活動の選択、ポイントカードなど意欲を引き出す仕掛けをはじめとした日常生活をより豊かにお過ごし頂ける活動を各種ご用意しております。日常生活の活性化を支援するアイリスフロアと、認知症の方や日常生活全般に介助が必要な方が小グループ内で安心してお過ごし頂けるヒマワリフロアの2フロアで利用目的に合わせた専門的ケア・プログラムを提供させて頂いております。現在、定員60名で要支援1～要介護5まで多様なニーズにお応えしております。

■お問い合わせ TEL. 0439-87-6101



カトリアンホームデイケア(通所リハビリテーション)

たかはし ひでのり
在宅療養支援部 通所訪問課 課長 **高橋 秀徳**

カトリアンホーム通所リハビリテーション(デイケア)はリハビリを中心とし、サービス提供を行っております。

リハビリに意欲的な方が多く、令和6年5月より定員を60名まで拡大させて頂きました。主なりハビリの内容としては集団リハビリ、マシンリハビリのほかリハビリ専門職による個別リハビリも実施しております。リハビリメニューも個別にお話し、一緒に考えながら作成しております。

リハビリ以外にも入浴や昼食・おやつを提供もさせて頂いております。また脳トレや季節の行事を実施し、余暇活動にも力を入れています。

笑顔いっぱいの生活になるように支援させて頂きます。

■お問い合わせ TEL. 0438-63-1021





SATSUKI's
—さつきキッチン—
Kitchen



枝豆とツナの 混ぜご飯

ビタミンB1豊富

【材料(2人分)】

- 米 1合
- 水 200mL
- めんつゆ(3倍濃縮) 大さじ1.5杯濃
- 冷凍枝豆(皮つき) 100g
- ツナ缶 1缶(70g)

【作りかた】

- ① 米を研ぎ、水、めんつゆを加えて炊く。
- ② 冷凍枝豆を解凍し、皮を剥く。
- ③ ツナ缶は汁を捨てておく。
- ④ ご飯に枝豆、ツナを混ぜる。
- ⑤ 茶碗に盛ったら完成。

◆ 栄養量(1人分) エネルギー 407kcal たんぱく質15.0g 脂質11.0g 炭水化物63.6g 食塩相当量1.9g

POINT

缶詰や冷凍食品を利用することで、手軽に作れるレシピです。時間がない方や普段料理をしない方にもおすすめです。枝豆は成熟する前の状態で収穫した大豆で、野菜類に分類されます。枝豆に多く含まれるビタミンB1は、糖質を代謝してエネルギーに変えるのに必要な栄養素です。疲労回復効果があるため、夏バテ予防にも役立ちます。

すみとも みどり
管理栄養士 住友 緑

さつき手帳

梅原猛著「日常の思想」を読んだ△梅原猛は、縄文文化、新古今集や仏教、法隆寺などの「梅原日本学」を創造した哲学者である。今読み返しても50年も前に書かれたものとは思えない斬新な内容である△その中でたいへん気になる内容がある△ひとつは西洋技術文明は、自然は人間のためにあり、自然を支配することが目的である、そういう思想が基盤にあり、文明は自然を破壊しつくし人間自らの首を絞める危険があること△ふたつめに民主主義は人の理性的思考を前提としているが、自らの腐敗に気づかないと衆愚政治に陥りやすいこと。現代はまさにこれらの危機に曝(さら)されている△梅原猛はその解決として、生きとし生けるものを大切にすること、自らの誤りに気づき訂正する勇氣を持つことを一貫して呼びかけている△慈愛と勇氣。偉大な「生命の哲学」者は今も我々の心に語りかけているのである。(S.K)

編集後記 今年の梅雨はどこにいったのでしょうか。すでに真夏の暑さです。お互い体調に気をつけましょう(S.O)

社会医療法人社団さつき会 / 社会福祉法人 さつき会



袖ヶ浦さつき台病院

〒299-0246 袖ヶ浦市長浦駅前5-21

■ 代表電話 0438-62-1113

外来予約センター

(日、祝祭日を除く / 受付時間8:30 ~ 16:00)

■ 直通電話 0438-60-1141

広報誌 事務局 総務課

袖ヶ浦さつき台病院

広報誌に関するお問い合わせ 0438-62-1113

袖ヶ浦さつき台病院

SEARCH

<https://www.satsuki-kai.or.jp/>

最新のお知らせは
ホームページを
ご覧下さい。

